

マレーシアの技術教員が苫小牧で KOSEN の ノウハウを学ぶ(7月25日)

マレーシアの技術教員6名が機械実験、学生との交流を体験

国際協力機構 北海道センター(JICA 北海道(札幌))は、2024年度マレーシア国別研修「工学・技術教育に関する日本の高専手法の導入への教育(苫小牧高専)」を7月16日から7月26日までの日程で、苫小牧工業高等専門学校に研修の企画・運営を依頼して実施致します。

この研修は、製造業のデジタル化を進めるマレーシア政府の課題である工業系人材育成の強化に資するべく、同国からの要請に基づき、日本の工業高等専門学校(高専)の教育手法の導入に協力することを目的としています。研修は3年計画で、苫小牧高専を含む全国の高専5校の協力により実施しており、本年度が最終年度となります。

就職および進学を通じて産業界の中核人材を輩出している日本の工業高等専門学校は海外からも KOSEN として注目を集めており、特にカリキュラムに占める理論と実践の割合、授業の実施方法など、マレーシアの教育機関と異なる高専の特色から学ぶことが期待されています。

研修にはマレーシアの工業系人材養成機関である ADTEC(上級技術訓練センター)の教員6名が参加します。苫小牧高専では日本の高専制度を始め、学校の運営体制、主に機械系科目の講義・実験等の見学や体験、教員および学生との意見交換を通じて、日本の高専教育の現場で学び、帰国までに自国の教育システムに導入可能な知見・アイデアをまとめます。

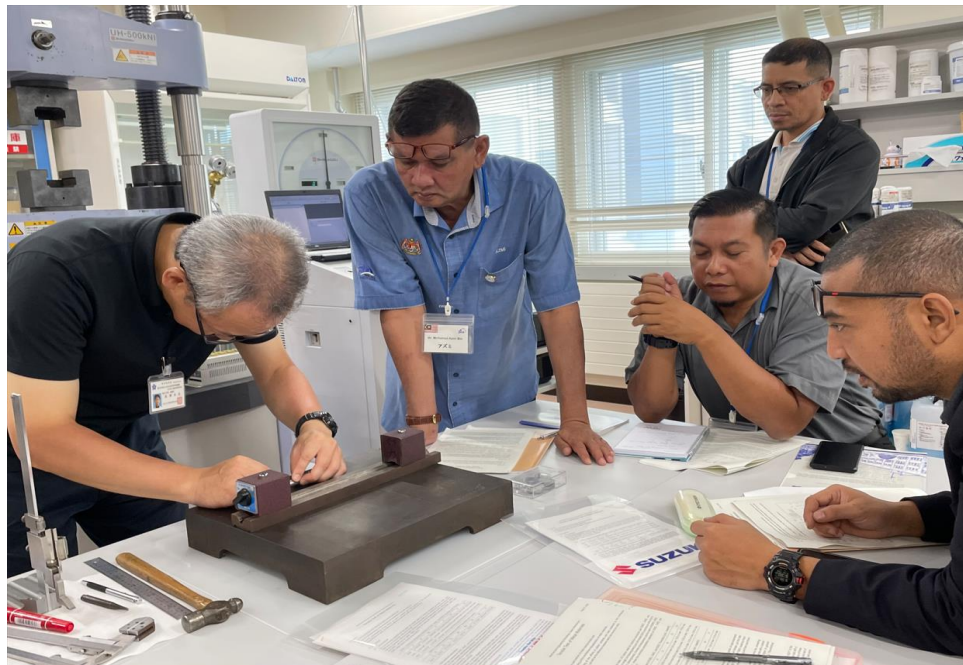
7月25日(木)には以下の研修を予定しています。

・日時:2024年7月25日(木)

- ① 10:00-12:00 機械工学実験
- ② 13:00-15:00 学生との交流

・場所:苫小牧工業高等専門学校 ①機械系施設 ②セミナールーム

(参考:2023年度の研修の様子)



【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 研修業務課 菅原 清英

TEL:011-866-8393 e-mail : Sugawara.Kiyohide@jica. go. jp